



ひまわり

2月号

令和7年2月3日
江東区立南砂小学校
校長 石川 千影
特別支援教室
小林・加藤・中村・瀬野
電話 (3645) 5008

こどもの成長を促す教員の働きかけ

ひまわり教室の小集団指導(グループ学習と呼んでいる授業のことです)の開始時と終了時に当番のこどもが号令を掛け、挨拶を皆で行います。当番はその授業を主で進める教員(TIと呼んでいます)が一人こどもたちの前にいて、その教員と個別指導(個別学習と呼んでいる授業のことです)を行っているこどもが担います。初めはその当番のルールのことを教員が説明してから、こどもに当番の仕事を行ってもらいます。

二ヶ月ほど経つと、教員は「〇〇さん、当番の仕事をお願いします。」から「当番の人をお願いします。」に言い換えます。こどもは自分が当番であることを覚えていないと当番の仕事ができませんが、ほとんどのこどもが二ヶ月経つと自分が当番であることを覚えていて号令を掛けることができます。



後期では、TIと個別学習を行っているこどもが二人いた場合などで、教員が「だれが当番をやるのか決めてください。」と声を掛けると、互いに体を向け合い「どうする?」と口にしてから「じゃんけんで決める?」「僕・私、やろうか?」と当番を決めることができます。

ひまわり教室の教員で話し合っ、上のようにこどもが成長していくために、号令のルール作りやこどもへの声掛けを計画してきました。その結果が上の成長につながったと考えています。今は、当番を覚えていたときや話し合っ当番を決められたときに、「ひまわり教室で当番を覚えていたり、話し合いを上手に進められたりできるってことは、自分のクラスでもそれができるってことだよ。」と在籍学級での般化の促しを行っています。

2~3月の予定

面談日時決定通知配布	2月4日(火)~
保護者面談	2月25日(火)~3月18日(火)
後期指導終了日	3月19日(水)

2~3月の保護者面談について

2月25日(火)~今年度最後の保護者面談になります。後期指導の振り返りと次年度の引き継ぎや目標について、保護者の方とお話をさせていただきます。後日、お知らせと日時の希望調査を配付します。